

2025 年 10 月 22 日(水)

報道関係者各位

オリザ油化株式会社



## 2 製品の商標登録のお知らせ

オリザ油化株式会社(本社:愛知県一宮市、代表取締役:村井弘道、以下「オリザ油化」)は、この度、2014 年に上市した「菊の花エキス」を「ルテオリック®(Luteoric®)」、2016 年に上市した「パッションフラワーエキス」を「パシリズム®(PassiRhyzum®)」として商標を登録し、原料のブランディングを強化するとともに、顧客に対しその使用を世界レベルで促していきます。特に海外では競争激化に伴い、模倣原料の市場浸食が勢いを増しています。中には、独自の取得エビデンスが無いにも関わらず弊社の学术论文を使い、低価格で営業展開するケースも見られます。そのため、オリザ油化では、それらの模倣原料を排除し、弊社の独自原料のさらなるブランディングをグローバルに強化するため、今後も特許戦略は元より、原料の商標登録強化を加速させていく考えです。

### 【商標に込めた思い】

#### Luteoric™ (菊の花エキス)

**Luteo(ルテオ): 「luteorin(規格成分のルテオリン)」に由来。**

菊の花エキスの規格成分(機能性関与成分)であるルテオリンをキーワードとした。



**ric(リック): 尿酸値低下の尿酸「Uric acid」に由来。**

ルテオリンを関与成分とした SR で「尿酸値が高めな方の尿酸値を下げる機能」の機能性表示が可能である。

#### PassiRhyzum® (パッションフラワーエキス)

**Passi(パシ): パッションフラワーの学名「Passiflora」に由来。**

**Rhyzum(リズム): 体内時計を調節する機能のイメージ。**

時計遺伝子発現増加作用を明らかにしている。この知見に関する特許も出願しており、概日リズム改善剤として特許(第 7007798 号)が成立している。また、機能性表示食品対応素材であり、「仕事や家事などの日常生活で生じる一時的な活力感(元気いっぱい、活力にあふれていたなど)の低下を軽減する機能」の機能性表示が可能である。



**【各原料の動き】****◆ルテオリック®(Luteoric®)(菊の花エキス)**

現在、機能性表示食品として「尿酸値」を訴求する製品が 147 品届出受理されており、そのうちルテオリンを配合した製品が 78 品と半数以上を占めております。PRISMA2020 に対応した SR の受理実績もあり、2025 年 4 月からの新様式に対応した準備も整っております。また、「花粉、ホコリ、ハウスダストなどによる目の不快感を軽減する機能」の機能性表示も可能です。

**◆「パシリズム®(PassiRhyzum®)」(パッションフラワーエキス)**

パッションフラワー抽出物の主成分であるパッションフラワー由来フラボノイドを機能性関与成分として、同成分を配合した機能性表示食品の届出が「パッションフラワー由来フラボノイドには仕事や家事などの日常生活で生じる一時的な活力感(元気いっぱい、活力にあふれていたなど)の低下を軽減する機能が報告されています。(届出番号:H987)。」現在、新様式対応の SR の引き合いが増加しており、準備を進めています。

**【お知らせ】**

今後は、菊の花エキスおよびパッションフラワーエキスという製品名を以下の通り改めます。

(2026 年 1 月出荷分より)

**◆菊の花エキス:**

「ルテオリック®(Luteoric®)-P」(食品用途粉末)

「ルテオリック®(Luteoric®)-PC」(化粧品用途粉末)

「ルテオリック®(Luteoric®)-WSP」(食品用途粉末・水溶性)

「ルテオリック®(Luteoric®)-WSPC」(化粧品用途粉末・水溶性)

「ルテオリック®(Luteoric®)-WSP10」(食品用途粉末・水溶性)

「ルテオリック®(Luteoric®)-LC」(化粧品用途液体・水溶性)

**◆パッションフラワーエキス:**

「パシリズム®(PassiRhyzum®)-P」(食品用途粉末)

「パシリズム®(PassiRhyzum®)-PC」(化粧品用途粉末)

「パシリズム®(PassiRhyzum®)-WSP」(食品用途粉末・水溶性)

「パシリズム®(PassiRhyzum®)-WSPC」(化粧品用途粉末・水溶性)